

事業所名

(就労準備型)放課後等デイサービス なかや勝田教室

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念		福祉を通して、社会への貢献と、それに関わる人々の幸せを実現します。					
支援方針		【障がいの有無にかかわらず社会で活躍する子ども達を輩出します】 学校卒業後に必ず訪れる就労という課題に早いうちから意識を向けていただくことで、スムーズな社会生活への移行を実現することを目的としています。その為に、学校では補いきれない「働くこと」「自立すること」に必要なスキルや知識を総合的に身につけ、就職とその後の定着率向上を目指します。					
営業時間		10 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	【健康】調理体験において、調理過程を知ること食に興味を持ち偏食克服や自立に向けた訓練をする。 【生活】不登校における生活リズムの改善や居場所作りのサポート。（保護者の負担軽減や相談支援）					
	運動・感覚	【運動】屋内外の運動を通して、ストレス解消や発散のしかたを訓練する。（ニュースポーツ、モルック、ウォーキング） 【感覚】実践トレーニングを通して、集中力や指先を使う動作などを訓練する。（ピッキング、製作、仕分け作業など）					
	認知・行動	【認知・行動】 ・口頭説明や指示書を活用し、作業内容を理解し指示通りに進められるよう訓練する。（ピッキング、仕分け作業、製作など） ・口頭指示や指示書を活用しPC操作の技術を訓練する。（WordやExcel、PowerPoint、プログラミングなど） ・タイマーをプロジェクターで表示して可視化する。デジタル時計とアナログ時計を壁掛け設置し見通しが立てた行動の獲得する。（活動室以外にトイレや廊下、玄関に時計設置）					
	言語 コミュニケーション	【言語・コミュニケーション】 ・SSTや個別療育において、教材や遊びを通して対人スキルを獲得する。（発表する機会の提供、共同作業、SSTカードの使用） ・個別や小集団の遊びを通した専門的支援を実施し、コミュニケーションの幅を拡げられるよう訓練する。（専門職員による個別小集団療育）					
	人間関係 社会性	【社会性】SSTや外出時に公共マナーなど守ることや、就労体験、イベントの参加をすることで年齢に応じた社会性やコミュニケーション力を訓練する。 【人間関係】SSTトレーニングや個別・少人数療育活動において、対人スキルや継続して就労ができるように訓練する。					
家族支援		・活動の様子をフードバックすることや、課題などを日頃から保護者と共有。 ・不登校児等の保護者支援（負担軽減） ・相談支援（育児、家庭環境改善や家庭療育のアドバイスなど）			移行支援	・就労準備型放課後等デイサービスとして様々な就労に向けた活動を提供し、社会人になるまでに知識や経験が養えるよう支援 ・就労事業所の紹介、体験など	
地域支援・地域連携		・ひたちなか市子ども部会（定例会議の参加） ・学校・併用利用先との連携（相談、提案、情報共有） ・相談支援事業所との連携			職員の質の向上	・外部研修の参加 ・事業所内個別研修（個々レベルに応じた研修プログラム）	
主な行事等		外出（桜花見、水族館等） 就労体験（就労事業所で実習体験） 連携イベント（ひたちなか市内放デイ事業所合同祭りの出店：販売体験） 食育、事業所内イベント（田植え体験、稲刈り体験、クリスマス会、進級進学祝い会、外部委託：移動駄菓子屋さん、保護者参加型授業参観 等）					